

放課後等デイサービス 保護者からの事業所評価の集計結果（公表）（平成30年 9 月）

事業所名 ソーシャルセンター夢んぼ

保護者等数（児童数） 36

回収数 24

割合 66.6 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	7	0	①どの部屋で活動しているのか見た事が無い為。②よく分からない③普段どの部屋で何人で過ごしているのか分からないので評価が難しい。④活動内容によって、本人から狭いと聞いたことがある。	見学の希望があれば対応。子どもたちが積み重ねてきた活動を披露する機会、見学や保護者参加の活動を企画し実践していきます。作品展や写真展など法人全体のイベントなど、保護者の方に来ていただけるよう情報発信をします。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	7	0	①よく分からない。	基準で必要とされる配置をしています。有資格者を配置しています。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	3	0	①観た事がない為分かりません	玄関には、スロープや手すりを設置しています。階段の手すり、車椅子用のトイレを設置しています。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	23	1	0		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22	2	0	①子供曰く、「ちょっとマンネリ・・・」とのこと。②多種多様で毎月何があるか子供がワクワクしている。	継続していく事の意味や内容を、子どもたちに分かりやすく説明していきます。目標や目的に向けて、その方法が発展できるように子どもたちからの意見も聞きとっています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	13	7	①障害のない子どもとの交流はほとんどないと思う、交流自体難しいとは思いますが。②児童館との交流が難しいなら、SCと第2との交流でもいいと思います、色々な人と交流する機会があるといい。③そのような活動が行われていると聞いた事がない。	障害のない子どもたちとの交流はできていませんが、夏休みには、第2夢んぼの子どもたちと一緒にプールに行き交流しました。法人内の他の事業所との交流なども含めて機会を企画していきます。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	3	0		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題に	20	4	0		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	3	0		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	10	9	①他の保護者の方のことは、ほとんど知らない。	イベントなどで交流の機会を作っていますが、今後は見学会など企画していきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	6	0		
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	3	0		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	1	0		
⑭ 個人情報に十分注意しているか	21	3	0	①よく分からない。	内容について保護者の方へ説明する機会や、面談などで伝えていきます。	
非常時の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	6	4	①台風や大雪、ゲリラ豪雨などになった時の対応がわかればうれしい。	メール配信システムの活用。登録状況確認。登録をされていない方は登録を進める。天候の状況、学校等の対応を踏まえて連絡をしています。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	10	3	①よく分からない。	消防署による避難訓練を実施しています。避難訓練を実施した内容は、ブログや会報などで発信しています。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	17	5	0	①まだしぶしぶ行っていることがある。行ってしまえば楽しめるけど、自分からは「行きたい！」の言葉はでていない。②活動内容が、多種多様と固定化されていないので楽しみにしています。	子どもたちが楽しめる活動を考え実践しています。目的、目標を持って活動を進めるにあたり、子どもたちがワクワクする手段や方法、内容を考えています。子どもたちからの評価を受け止め実践していきます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	20	2	0	①十分に支援して頂き感謝しております。	常にご利用者と家族が中心にいる支援を続けていきたいと思っております。